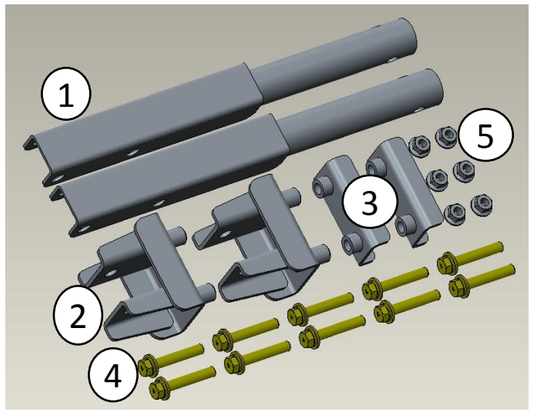
スーパーフード共着 キット(SEN-SFK) 取付要領書

No.4720 1009 000

1:梱 包 内 容

No.	部 品 名 称	部 品 番 号	個数	備 考
①	サポート	4720 1002 000	2	
②	ブラケット	4720 1005 000	2	
③	ブラケット	4720 1006 000	2	
④	ボルト	H154 0108 000	10	
⑤	ナット	F301 0108 000	6	



・本 キットの取付詳細は、SE-Naviキット標準取付けに対し、スーパーフード(SF-LE60)を共着する時の相違点のみの説明です。相違点以外の取付詳細は、SE-Navi取付要領書を参照してください。　　(SE-Navi取付要領書　4720 0503 00-)

スーパーフードの取付けに関しても同様に、スーパーフード取付要領書を参照ください。

(尚、スーパーフードのベース(左右)取付けに関しては、SE-Naviキットとの関係で取付け時、若干の取付調整が必要となります。)

SE-Navi標準取付けとの相違点

アンテナ部 ベース(左右) の取付位置を補助苗台(左右)の機体前方側に変更します。

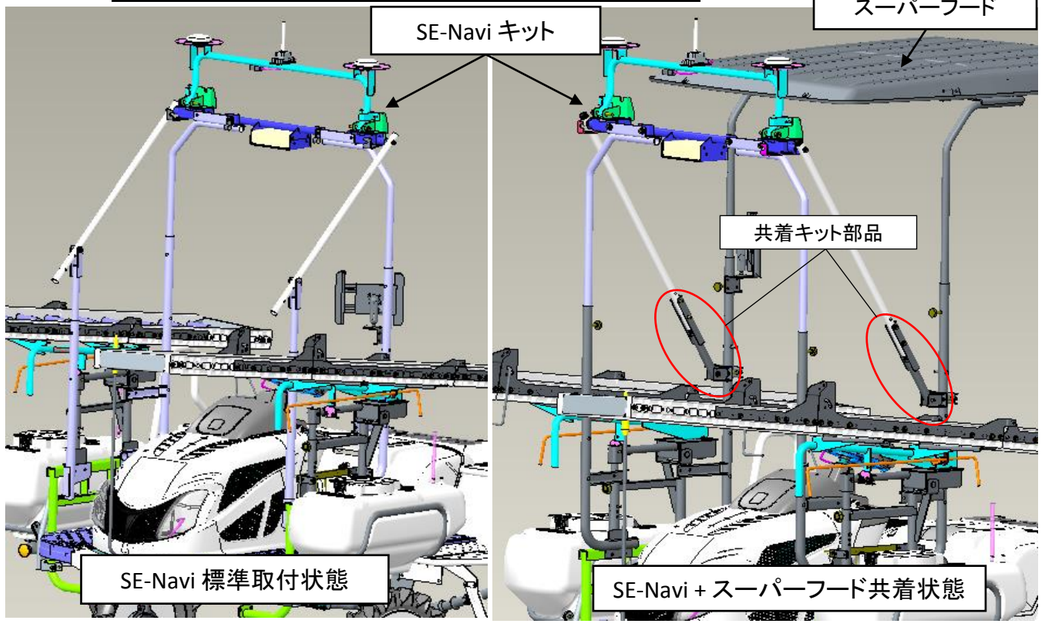
・ベース右→左側補助苗台の機体前方へ
・ベース左→右側補助苗台の機体前方へ

アンテナ部 パイプ(2ケ)の取付方向を、機体前方向きから機体後方向きに変更し、延長部品を取付けます。

ハーネス SGD の全体配索で、一部の配索位置・バンド固定位置を変更します。

アンテナ部 ステー B 右 ・ステー B 左 及び、ステー C の取付け無し。(使用しない)

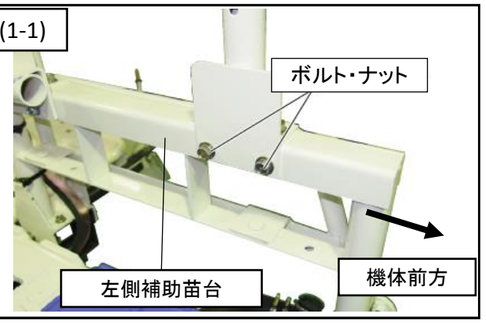
SE-Navi装着とスーパーフード共着での外観相違



2: SE-Navi + スーパーフード共着の取付詳細(SE-Navi標準取付けとの相違点のみ説明)

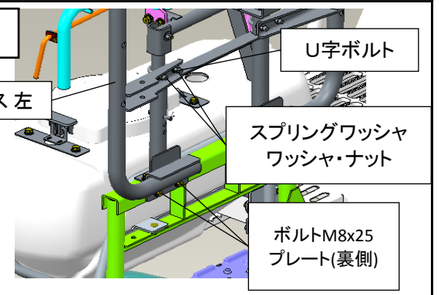
1) アンテナ部 ベース部分　(取付詳細の文中の部品名称、番号については、SE-Navi(SEN-LE)取付要領書を参照ください)

(1-1)



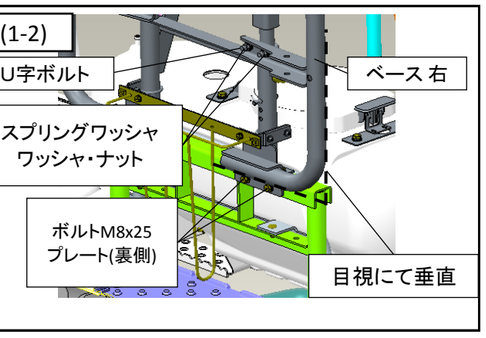
左補助苗台前方ステーのボルト・ナット2ヶ所を外します。
外したボルトナットは、SE-Naviキットの同梱品に交換します。

(1-4)



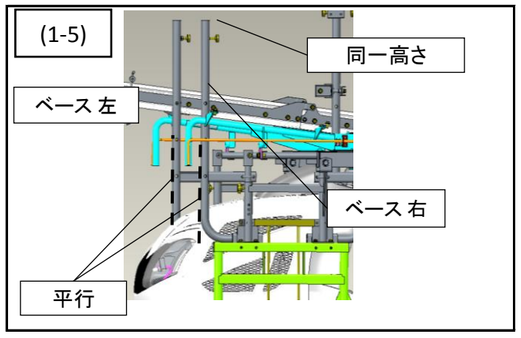
ベース左 (40) をプレート (76) とボルト (75) (M8x25)・U字ボルト (58)・スプリングワッシャ (61)・ワッシャ (62)・ナット (60) で取り付けます。

(1-2)



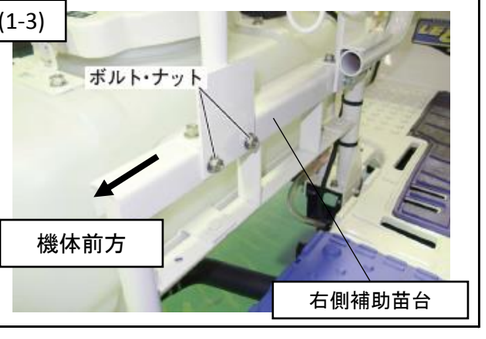
ベース右 (41) をプレート (76) とボルト (75) (M8x25)・U字ボルト (58)・スプリングワッシャ (61)・ワッシャ (62)・ナット (60) で取り付けます。
(機体に対して、垂直になるよう組付けます。--目視可)

(1-5)



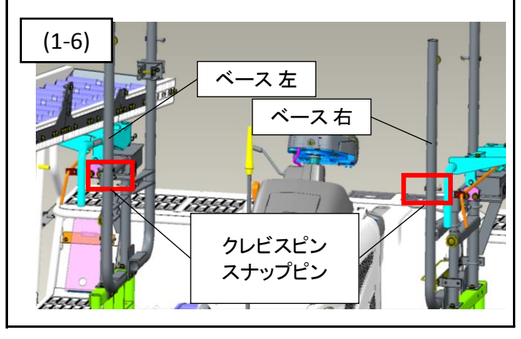
横からの目視で ベース右 (41) とベース左 (40) の取付けが、平行で同一高さであることを確認します。

(1-3)



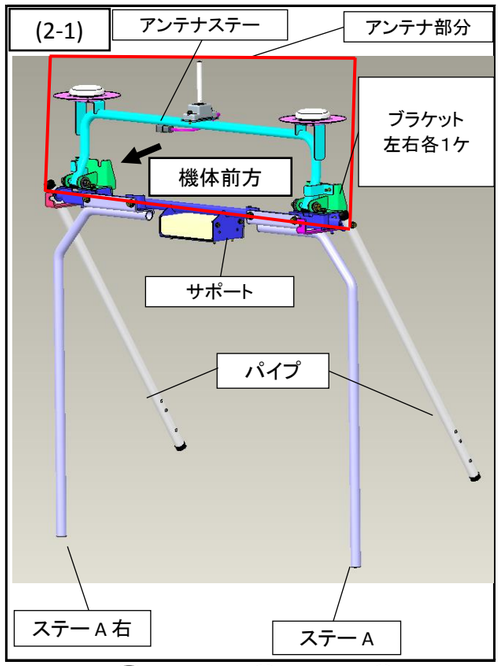
右補助苗台前方ステーのボルト・ナット2ヶ所を外します。外したボルト・ナットは、SE-Naviキットの同梱品に交換します。

(1-6)

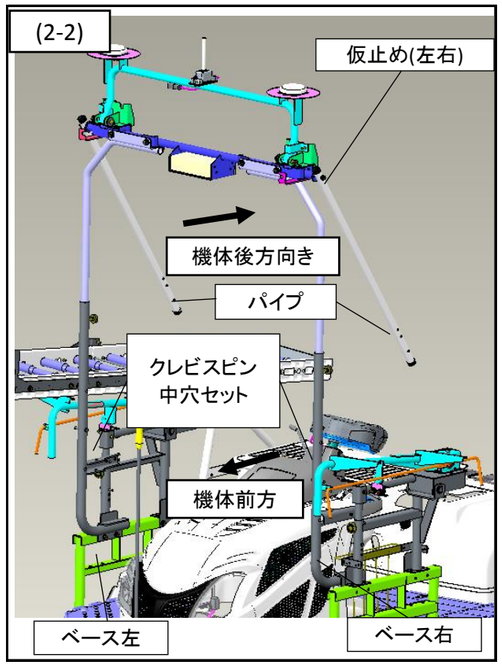


ベース左右の3ヶ所の穴のうち、中央の穴(図中赤枠)にクレビスピン (74) を取付け、スナップピン (73) で固定します。取付け方向は、クレビスピンの先端が、機体外側になるようにします。

2) アンテナ部 ステー部分～アンテナ部分

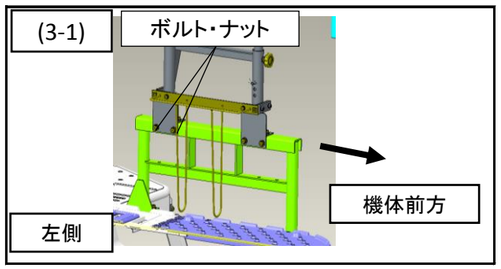


ステー A左 (43) ステー A右 (42) ・サポート (49) ・ブラケット (51) ・アンテナステー 48 ・パイプ 44 の取付け詳細は SE-Navi取付要領書(4720 0503 00-)を参照ください。

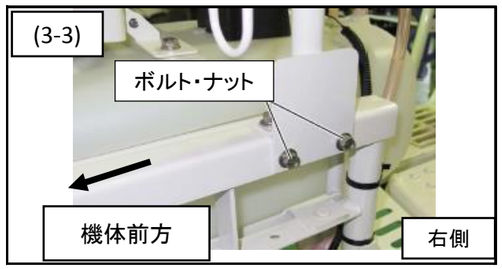


上図は、スーパーフード共着時のSE-Naviキット取付状態を示します。連結用パイプは、機体前方から機体後方に下方向きで取付けます。
(高さ基準位置は、ベース左右の3ヶ所の穴の中穴です。)

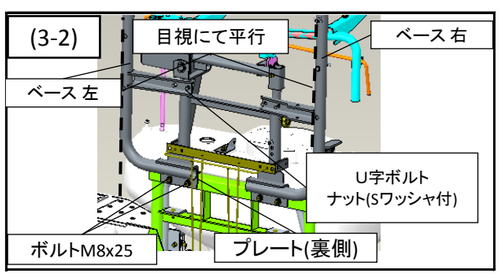
3: スーパーフード キット 取付詳細(標準取付けとの相違点のみ説明、その他はフード取付要領書参照)



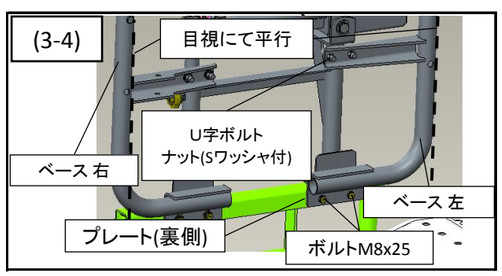
左補助苗台後方ステーのボルト・ナット2ヶ所を外します。外したボルト・ナットは、SE-Naviキットの同梱品に交換します。



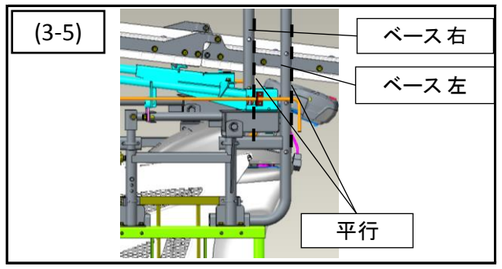
右補助苗台前方ステーのボルト・ナット2ヶ所を外します。外したボルト・ナットは、SE-Naviキットの同梱品に交換します。



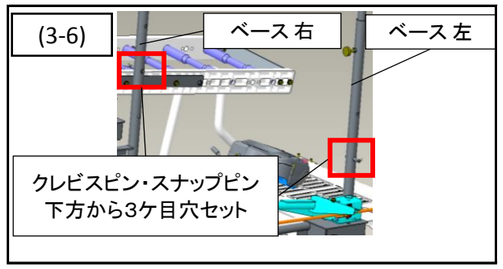
フードキット ベース左をプレート (76) とボルト (75) (M8x25) フードキット用 U字ボルト・ナット(スプリングワッシャ付)で取り付けます。(目視で平行に取付けます)



フードキット ベース左をプレート (76) とボルト (75) (M8x25) フードキット用 U字ボルト・ナット(スプリングワッシャ付)で取り付けます。(目視で平行に取付けます)



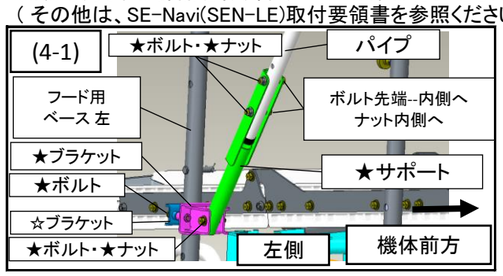
横からの目視で フードキット用ベース左とベース右の取付けが、平行であることを確認します。



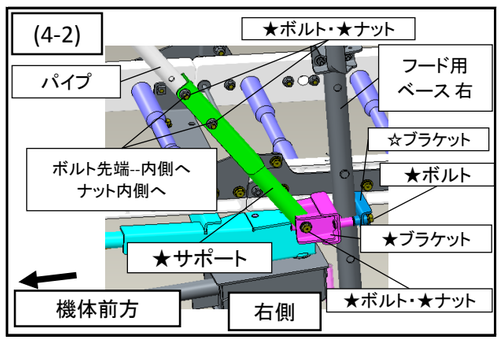
フードキット用ベース左右の4ヶ所の穴のうち、下方から3ケ目穴(図中赤枠)にクレビスピンとスナップピンを取付けます。
尚、取付方向は、クレビスピン先端が外向きの状態です。
(基準高さ位置は、ベース左右の下方から3ケ目穴です。)

4: スーパーフード共着時の延長部品 取付詳細

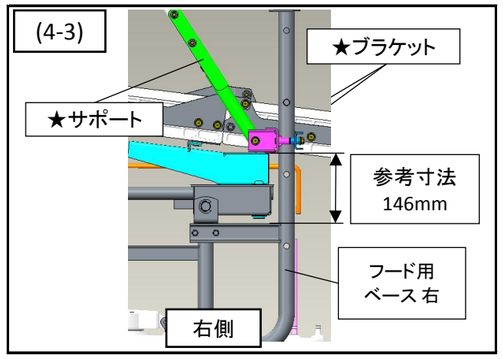
(4:項で、文中の部品名称、番号に★・☆印の付いたものは、本要領書 1:項の梱包内容を参照ください。)
(その他は、SE-Navi(SEN-LE)取付要領書を参照ください。)



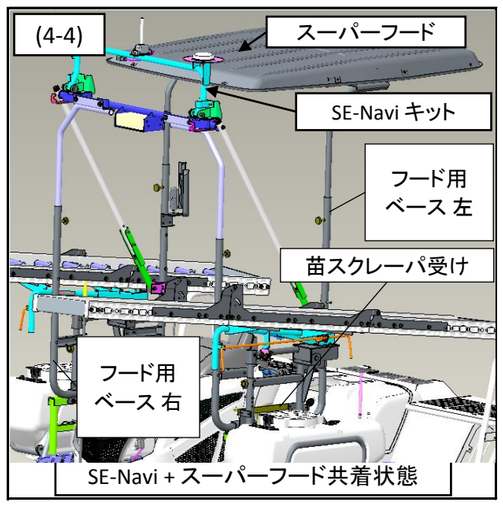
後方向きの左側パイプ (44) の先端部の穴3ケ中2ケを使用して★サポート①を★ボルト④・★ナット⑤各2ケで図のように取付けます。(ボルト方向は先端を機体内側へ)
次に、★サポート①の端部の穴に★ブラケット②を★ボルト④・★ナット⑤で取付けます。(ボルト方向は任意)
さらに、フード用ベース左を挟込むように☆ブラケット③を★ボルト④2ケで取付けます。
(取付ガタは、全体的に下方に取ります。)



後方向きの右側パイプ (44) の先端部の穴3ケ中2ケを使用して★サポート①を★ボルト④・★ナット⑤各2ケで図のように取付けます。(ボルト方向は先端を機体内側へ)
次に、★サポート①の端部の穴に★ブラケット②を★ボルト④・★ナット⑤で取付けます。(ボルト方向は任意)
さらに、フード用ベース右を挟込むように☆ブラケット③を★ボルト④2ケで取付けます。
(取付ガタは、全体的に下方に取ります。)



フード用ベース左右に対して、★ブラケット②③の取付位置高さは、【146mm】(図中 参考)が目安となります。(左右共)
取付けは、左右がほぼ同寸法になるよう調整してください。



タブレットスタンドプレート (57) の取付けは、苗スクレーパ受けが取付けられている側とは、反対側のフード用ベースに取付けてください。(高さ位置は、任意に調整してください)

スーパーフード共着に伴う注意点

【フード高さは SE-Navi共着の場合、フード用ベース左右の4箇所の穴のうち下方から3ケ目の穴位置セットが基準となります。】

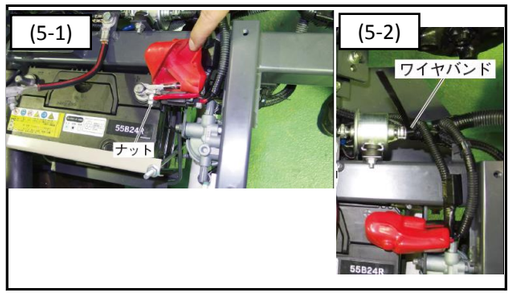
フード高さ位置(ベース下方穴:1～上方穴:4)	SE-Navi高さ位置(ベース下方穴:1～上方穴:3)
1 (フード　　格納位置)	中央穴< 2 >(SE-Navi 基準取付位置)
2 (フード 高さ 低 位置)	中央穴< 2 >(SE-Navi 基準取付位置)
3 (フード 高さ 中 位置)--基準位置	中央穴< 2 >(SE-Navi 基準取付位置)
4 (フード 高さ 高 位置)	上方穴< 3 >(SE-Navi 最高取付位置)

※ フード高さを基準位置より低くする場合は、問題ありませんが、高くする場合は、フード上面がGPSアンテナより高くなり、衛星との通信に影響を与える恐れがあります。また、直進性能にも影響するため、高い位置でフードを使用される場合は、SE-Navi側の取付位置を高くしてください。(必ずGPSアンテナが最高位の位置になるようにしてください。【取付変更の詳細は、6.項参照】)

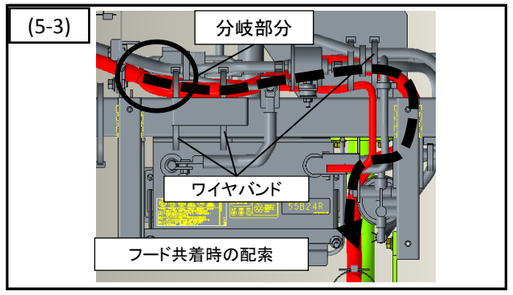
・フード共着により ハーネス SGD (24) の配索が、SE-Naviキットでの標準配索と一部異なります。【詳細は、5.項参照】

・フード共着により SE-NaviのGNSSユニット・GPSアンテナの取付寸法が変わります。また、取付高さ位置を変えても同様です。取付状態が変わった時は、タブレット上のSE-Naviアプリケーションの設定の中で基準取付寸法の変更、及び、再度のSE-Navi初期設定が必要となります。フード共着に関しての詳細については、お買い上げの販売店に必ずご相談ください。

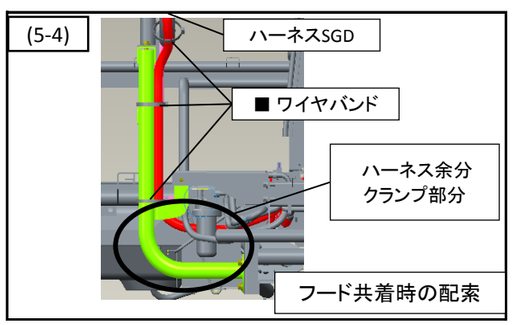
5:ハーネス配索詳細(相違点のみ)



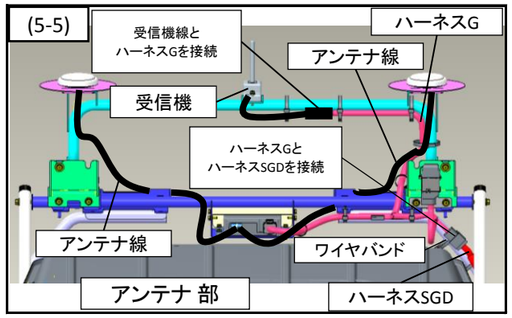
ハーネス SGD (24) の丸端子側をバッテリーの ⊕ 端子にナット (102) で接続(5-1)しワイヤバンド250でハーネスSGDを固定します。(5-2)
(5-1)(5-2)は、SE-Naviキットの配索と同じです。



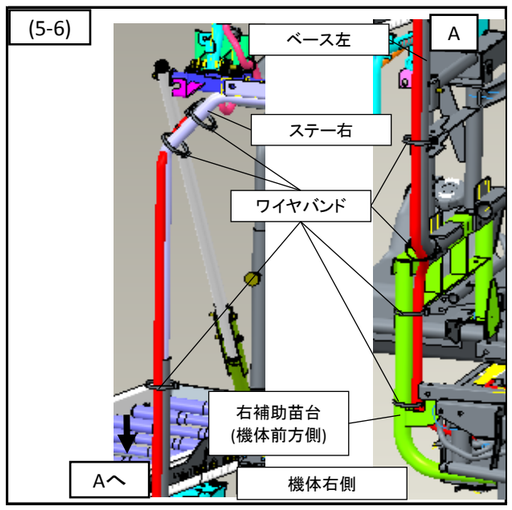
ハーネスSGD (24) の分岐部分(図中〇印部)からハーネスGへ接続する配線側をフュエルポンプ下部からバッテリ横を通して右側補助苗台取付部のパイプに沿って上方へ配索します。(図中破線矢印)ワイヤバンド250でハーネスGへ接続する配線を固定します。



ハーネスSGD (24) を上方のアンテナ部へ配索します。■ ワイヤバンドは、仮固定です。アンテナ部のハーネスG (25) と接続後、ハーネスSGDの余分を束ねてワイヤバンド250で図中〇印部分で固定します。
その後、■ ワイヤバンドを本固定します。



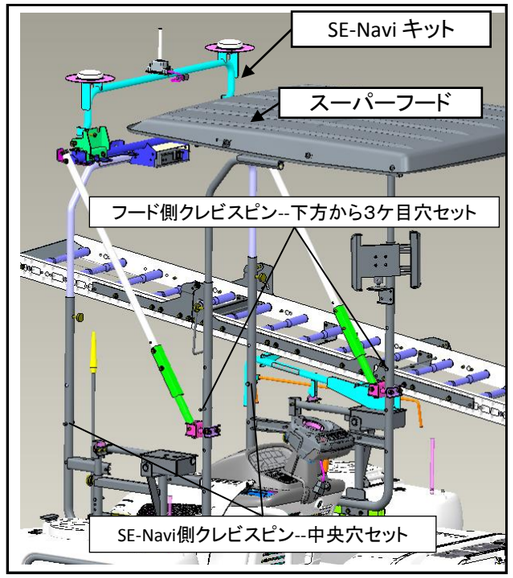
アンテナ部のハーネス配索は、SW-Naviキットと同じです。
SE-Naviキットの取付要領書を参照ください。



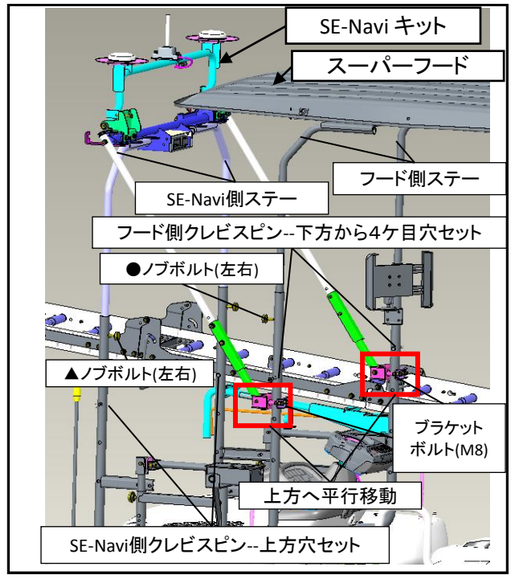
ハーネスSGDは、ハーネスGと接続後、ステー右・ベース左に沿って下方へ配索し、図中位置でワイヤバンド250で固定します。(ハーネスの余分の処理は、(5-4)を参照)

6:スーパーフード・SE-Naviキット取付高さ変更詳細

スーパーフード・SE-Navi 基準取付高さ位置状態



スーパーフード・SE-Navi 最高取付高さ 位置状態



(6-1) スーパーフード側取付高さを高くする変更手順

(1) スーパーフード側のステー左右を固定している●ノブボルトを緩めます。
(2) スーパーフード全体を上方に持上げ、ステー左右の差込部先端が、下方から4ケ目の穴を過ぎた所で●ノブボルトを締めます。
(3) スーパーフード側のベース左右にセットしているクレビスピンを、下方から4ケ目の穴にセットし直します。
(4) スーパーフード側のステー左右を固定した●ノブボルトを緩め、スーパーフード全体を下げ、ステー左右の差込部先端をクレビスピンに当てます。その後、●ノブボルトを締め込み、スーパーフード側のステー左右を固定します。

(6-2) スーパーフード側取付高さを低くする変更手順

(1) スーパーフード側のステー左右を固定している▲ノブボルトを緩め、スーパーフード全体を少し上に持ち上げ、再度締め込みます。
(2) スーパーフード側のベース左右にセットしているクレビスピンを、現行位置の穴から下方の穴(左右同じ穴)にセットし直します。
(3) スーパーフード側のステー左右を固定している▲ノブボルトを緩めます。
(4) スーパーフード全体を下方に下げ、スーパーフード側のステー左右の差込部先端を、クレビスピンに当てます。
(5) ●ノブボルトを締め込み、スーパーフード側のステー左右を固定します。

(6-3) SE-Naviキット側取付高さを高くする変更手順

(1) スーパーフード側のベース左右で固定しているブラケットのボルト(M8)を緩めブラケットを取り外します。(上図右側-赤枠部分)
(2) SE-Naviキット側のステー左右を固定している▲ノブボルトを緩めます。
(3) SE-Naviキット全体を上方に持上げ、ステー左右の差込部先端が、上方穴を通り過ぎた所で▲ノブボルトを締めます。
(4) SE-Naviキット側のベース左右にセットしているクレビスピンを、中央穴から上方穴にセットし直します。
(5) SE-Naviキット側のステー左右を固定した▲ノブボルトを緩め、SE-Naviキット全体を下げ、ステー左右の差込部先端をクレビスピンに当てます。その後、▲ノブボルトを締め込み、SE-Naviキット側のステー左右を固定します。
(6) 取外したブラケット(左右)をボルト(M8)でスーパーフード側のベース左右に固定します。(上図右側-赤枠部:詳細(4-2)(4-3)参照)

(6-4) SE-Naviキット側取付高さを低くする変更手順

(1) SE-Naviキット側のステー左右を固定している▲ノブボルトを緩め、SE-Naviキット全体を少し上に持ち上げ、再度締め込みます。
(2) SE-Naviキット側のベース左右にセットしているクレビスピンを、現行位置の穴から下方の穴にセットし直します。
(3) SE-Naviキット側のステー左右を固定している▲ノブボルトを緩めます。
(4) SE-Naviキット全体を下方に下げ、SE-Naviキット側のステー左右の差込部先端を、クレビスピンに当てます。
(5) ▲ノブボルトを締め込み、SE-Naviキット側のステー左右を固定します。

全体注意事項

◎スーパーフード共着キット取付け・SE-Naviキット移設・各キット高さ変更等、作業終了後必ずボルト・ナット・ノブボルト等確実に締め込まれていることを確認ください。
◎作業終了後、圃場間移動(自走)、トラック等での輸送・運搬の際は、SE-Naviキットのアンテナ部は、格納位置に収納し固定用プレートで固定してください。(左右共)また、スーパーフードについても●ノブボルトを緩め、ステーから上を取外してから行ってください。
◎各キット取付状態の機械を倉庫等に格納する場合、SE-Naviキットのアンテナ部は必ず格納位置に、スーパーフードについても出入り口の高さに注意し、(6-2)を参考にスーパーフード全体を下げる等対応をしてください。出入り口の高さによっては、受信アンテナやスーパーフードの破損の恐れあります。